

団体名(正式名称)

アジア保健研修所(AHI)



代表者名	齋藤 尚文 (役職)理事長
担当者名	山下 紗織
住所	〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-30
電話番号	0561-73-1950
FAX番号	0561-73-1990
HPアドレス	http://www.ahi-japan.jp/
SNSアカウント	Facebook: https://www.facebook.com/AHI.JP/ Instagram: https://www.instagram.com/ahijp/
代表メールアドレス	info@ahi-japan.jp
交通アクセス	名鉄豊田線 黒笹駅 徒歩15分
職員数	常勤職員 5名 非常勤職員 4名
団体の理念	川原医師はネパールの病院で働く中で、病気を治すだけでは、いのちは守れないことに気づき「地域の事情をよく知り、人びとと共に生活について考え、行動する人が必要だ」と考えて、1980年にアジア保健研修所を創設しました。以来「誰もが持てる力を発揮し参加できる社会をめざして、行動する人を育む」という理念のもと、アジアの地域で活動する人びとが学び育ち合う場として国際研修を実施してきました。参加者総数は24か国からのべ750人を超えました。修了生たちは、現地での地域づくりにおいて、参加型アプローチを実践しています。
団体の活動内容	上記の理念をめざして行動する人たちを育成し、またそのための学び合う場づくりを行う。 (1)国際研修 毎年約6週間、約10名のアジアのNGO職員や住民リーダーを対象とした参加型・合宿型のリーダーシップ育成研修を実施 (2)研修修了生のネットワークづくり 学んだことの実践のサポートや、活動報告会の開催、新たな事柄を学ぶオンラインワークショップの開催などを通して、その後もさらに学び合う機会を提供、関係強化 (3)国内活動 小学校などへの出前講座、会報誌の作成、イベント運営 アジアやAHIについて知るワークショップ・勉強会を開催



Facebook



Instagram

アジア保健研修所(AHI)

プログラム名	「愛知で始める国際協力！研修のサポートと講座・イベントの開催を通して」	
インターン生の 活動内容(概要)	<p>AHIは、アジア各地で地域づくりに関わる現地NGO職員・住民リーダーを対象とした、参加型・合宿型のリーダーシップ育成研修を行っています。また、国内活動として、アジアの文化に触れる、年に一度のお祭りイベントやAHIについて知る入門講座を開催したり、ボランティアの機会を提供しています。インターン生には、本人の関心やスキルに応じて、主に以下の活動を担っていただきます。</p> <p>(1) 研修のサポート業務 (2) SNSやブログによる情報発信 (3) 講座やイベントの開催準備・当日運営補助</p>	
	フィールドワーク	<input type="checkbox"/> あり
インターン生の 活動内容(詳細)	<p>【通年】SNSやブログによる情報発信</p> <p>【前半】(7月～10月中旬)主に研修のサポート業務 ・研修で使用する資料作成、研修室・宿泊室の整備 ・研修生への当施設や近隣施設(スーパーなど)への案内、日本語あいさつ講座の実施 ・研修生とボランティアのコミュニケーション・サポート(日本語－英語通訳) ・交流会の企画・運営</p> <p>【後半】(10月中旬～1月)はアジアやAHIを「伝える」活動 ・出前講座(近隣市町の小学校で行う国際理解教育の授業)の準備・運営補助 ・イベントへの出展 ・AHIが開催するワークショップ、勉強会の補助</p>	
	<p>・多様な背景をもつ研修生、ボランティア、職員との交流や協働を通して、コミュニケーション能力やチームで活動する力を高めることができます。 ・研修生や地域の方たちから、草の根からグローバルレベルの課題とその解決に向けた取り組みを学び、彼らの思いに直接ふれることができます。 ・イベントの企画・運営を通して、自分で考える力や物事への柔軟な対応力が身に付きます。 ・これからの地域社会づくりに必要とされる参加型アプローチについて学ぶことができます。</p>	
インターン生への 希望・期待	<p>・自分なりの目的意識をもちつつ、AHIがめざす「誰もが尊重され、健康に暮らせる社会」をどうすれば実現できるのかを、ともに考え、主体的に責任感を持って行動していただきたいと思います。 ・仕事が多岐にわたるため、職員や他のインターン・ボランティアとのコミュニケーションを密にとっていただくこと、また、相手や状況に応じて柔軟な姿勢とチャレンジ精神をもって取り組んでいただくことを期待します。</p>	
活動時間	<p>基本的には、AHIの業務時間内(月～土曜日、9:00～17:00)で、週1～2日程度。インターン生の都合に合わせて設定します。 イベントの際には日曜日・祝日の活動もあります。</p>	
特記事項	<p>・国際研修の前後を含めた期間(8～10月上旬)は集中的に活動してもらいます(週3～4日程度) ・日本語と英語でのコミュニケーションができること(日常会話程度) ・研修期間中、宿泊室の空き状況によっては、宿泊インターンも可(任意)</p>	